

別添 7.

平成 24 年度 NGO 研究会「国際協力 NGO のファンドレイジング」事業 に関するヒアリング調査へのご協力をお願い

平素より大変お世話になっております。この度、弊社団では、外務省民間連携支援室からの委託調査により、平成 24 年度 NGO 研究会「国際協力 NGO のファンドレイジング」事業を実施しております。

外務省では、日本の NGO の活動能力強化や専門性の向上を目指した NGO 活動環境整備事業の一環として、従来から「NGO 研究会」事業を実施しており、そのうちのひとつとして、今年度は「国際協力 NGO のファンドレイジング」というテーマが設置されました。同テーマが設置された背景には、国際協力 NGO の活動が日々活発となり、組織・事業の糧となる自己資金調達の重要性は増す中、財源確保に苦勞する団体が少なくなく、ファンドレイジングが依然大きな課題となっているということが挙げられます。

本年度の同研究会事業では、ファンドレイジングの中でも特に NGO と企業の協働に焦点を絞り、調査を実施しておりますが、本調査を実施する中で、文献等を通じた基礎調査から、貴団体と XXX（企業名）の協働事例を先進的な事例として、12 月に首都圏と関西で開催予定のセミナー及び、報告書でご紹介させていただきたく、ヒアリング調査にご協力いただければ幸甚です。

ご多忙の折とは存じますが、何卒ご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

【行事の名称】

平成 24 年度 NGO 研究会「国際協力 NGO のファンドレイジング」

【依頼内容】

平成 24 年度 NGO 研究会「国際協力 NGO のファンドレイジング」事業に関するヒアリング調査へのご協力

【お問い合わせ先】

公益社団法人 日本環境教育フォーラム 担当：田儀耕司、佐藤秀樹

〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-10-15 ツインズ新宿ビル 4F

E-mail：koji_tagi@jeef.or.jp / hideki_sato@jeef.or.jp

TEL：03-3350-6770（代表） FAX：03-3350-7818

別添 7.

ヒアリング要項

■時間：1 時間程度

■ヒアリング内容：

- 企業と協働されるに至った背景
- 企業に対して、協働の前に働きかけたこと
- 協働を行うことによるメリット
- 協働を実施する中で得た教訓
- 協働をする上で重要なこと
- 今後の協働の展望

■ その他

報告書は外務省の制作物となることから特定のサービス・商品の宣伝となるような形でご紹介できないことを、予めご了承いただけますようお願いいたします。

以上